

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年1月12日(2017.1.12)

【公表番号】特表2016-503249(P2016-503249A)

【公表日】平成28年2月1日(2016.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2016-007

【出願番号】特願2015-545906(P2015-545906)

【国際特許分類】

H 04 W 88/02 (2009.01)

H 04 W 88/06 (2009.01)

【F I】

H 04 W 88/02 160

H 04 W 88/06

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月22日(2016.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ装置(UE)による無線通信のための方法であって、

少なくとも第1の無線アクセス技術(RAT)をサポートするメモリ内にローディングされた第1のモデムフィーチャーセットにより動作することと、

前記第1のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第2のRATの潜在的な利用可能性を検出することと、

前記第2のRATの利用可能性を検出したことに応答して、デバイスをリセットさせるための1つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第2のRATをサポートする第2のモデムフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新することと、を備え、前記第2のモデムフィーチャーセットは、前記第1のモデムフィーチャーセットを含む単一のデバイスイメージから選択される、方法。

【請求項2】

前記メモリは、前記ブート手順中又は前記ブート手順後に、前記第1のモデムフィーチャーセットではなく前記第2のモデムフィーチャーセットを含めるために更新される請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記単一のデバイスイメージは、少なくとも、ベースイメージ、前記第1のモデムフィーチャーセットを有する第1のセグメント、及び前記第2のモデムフィーチャーセットを有する第2のセグメントにパーティショニングされる請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記単一のデバイスイメージは、少なくとも、前記ベースイメージ、前記第1のモデムフィーチャーセットを有する前記第1のセグメント、前記第2のモデムフィーチャーセットを有する前記第2のセグメント、及び第3のモデムフィーチャーセットを有する第3のセグメントにパーティショニングされる請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記メモリは、前記ブート手順中又は前記ブート手順後に、前記第1のモデムフィーチャーセットではなく前記第3のモデムフィーチャーセットを含めるために更新される請求

項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 1 つ以上の行動をとることは、前記リセット中に消去されないメモリロケーションに 1 つ以上の値を書き込むことを備える請求項 3 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 又は第 2 の R A T のうちの少なくとも 1 つは、 T D - S C D M A を備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 1 又は第 2 の R A T のうちの少なくとも 1 つは、 W - C D M A 及び L T E のうちの少なくとも 1 つを備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記少なくとも第 1 の R A T は、少なくとも W - C D M A を含み、

前記少なくとも第 2 の R A T は、少なくとも T D - S C D M A を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記少なくとも第 1 の R A T は、少なくとも T D - S C D M A を含み、

前記少なくとも第 2 の R A T は、少なくとも W - C D M A を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第 2 の R A T の潜在的な利用可能性を検出することは、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、

前記システム選択中に検出されたモバイルカントリーコード (M C C) 又はモバイルネットワークコード (M N C) のうちの少なくとも 1 つに基づいて、前記第 1 の R A T が利用可能でないと決定することと、を備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第 2 の R A T の潜在的な利用可能性を検出することは、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、

前記システム選択が結果として限定的サービスをもたらすか、または何のサービスももたらさない場合はタイマを始動させることと、

フルサービスを達成させずに前記タイマが時間切れである場合は前記第 1 の R A T は利用可能でないと決定することと、を備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない第 2 の R A T は、前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってフルサービスに関してサポートされない第 2 の R A T を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

ユーザ装置 (U E) による無線通信のための装置であって、

少なくとも第 1 の無線アクセス技術 (R A T) をサポートするメモリ内にローディングされた第 1 のモデムフィーチャーセットにより動作するための手段と、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第 2 の R A T の潜在的な利用可能性を検出するための手段と、

前記第 2 の R A T の利用可能性を検出したことに応答して、デバイスをリセットさせるための 1 つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第 2 の R A T をサポートする第 2 のモデムフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新するための手段と、を備え、前記第 2 のモデムフィーチャーセットは、前記第 1 のモデムフィーチャーセットを含む単一のデバイスイメージから選択される、装置。

【請求項 15】

実行されると、少なくとも 1 つのコンピュータに、本願請求項 1 - 13 のうちのいずれ

か一項にしたがった方法を実行させるための実行可能な命令を備える、コンピュータプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0077

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0077】

[0087] 前の説明は、当業者がここにおいて説明される様々な態様を実践するのを可能にすることを目的として提供される。これらの態様に対する様々な変更は、当業者にとって容易に明確になるであろう、及びここにおいて定められる一般原理は、その他の態様に対して適用可能である。このように、請求項は、ここにおいて示される態様に限定されることは意図されず、請求項の文言に一致する最大限の適用範囲が認められるべきであり、単数形の要素への言及は、その旨特記されないかぎり“1つ及び1つのみ”を意味することは意図されず、むしろ“1つ以上”を意味することが意図される。別の特記がない限り、用語“幾つかの”は、1つ以上を意味する。項目のリストのうちの“少なくとも1つの”を意味する表現は、それらの項目のあらゆる組み合わせを意味し、単一の項目を含む。一例として、“a、b、又はcのうちの少なくとも1つ”は、a、b、c、aとb、aとc、bとc、及びa、b、及びcを網羅することが意図される。当業者に知られている又はのちに知られることになる、本開示全体を通じて説明される様々な態様の要素のすべての構造上及び機能上の同等物は、ここにおける引用によって明示でここに組み入れられており、請求項によって包含されることが意図される。さらに、ここにおいて開示されるいずれのこととも、当該開示が請求項において明示されるかどうかにかかわらず、公衆に提供することは意図されない。請求項のいずれの要素も、35U.S.C. § 112、第6段落の規定に基づいて解釈されるべきではない。ただし、要素が、句“～のための手段”を用いて明記されている場合、又は、方法請求項の場合は、要素が句“～のためのステップ”を用いて記載されている場合はこの限りではない。

以下に、本願出願の当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1]

ユーザ装置(UE)による無線通信のための方法であつて、

少なくとも第1の無線アクセス技術(RAT)をサポートするメモリ内にローディングされた第1のモデムフィーチャーセットにより動作することと、

前記第1のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第2のRATの潜在的な利用可能性を検出することと、

応答して、デバイスをリセットさせるための1つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第2のRATをサポートする第2のモデムフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新することと、を備え、前記第2のモデムフィーチャーセットは、前記第1のモデムフィーチャーセットを含む単一のデバイスイメージから選択される、方法。

[C2]

前記メモリは、前記ブート手順中又は前記ブート手順後に、前記第1のモデムフィーチャーセットではなく前記第2のモデムフィーチャーセットを含めるために更新されるC1に記載の方法。

[C3]

前記単一のデバイスイメージは、少なくとも、ベースイメージ、前記第1のモデムフィーチャーセットを有する第1のセグメント、及び前記第2のモデムフィーチャーセットを有する第2のセグメントにパーティショニングされるC1に記載の方法。

[C4]

前記単一のデバイスイメージは、少なくとも、前記ベースイメージ、前記第1のモデムフィーチャーセットを有する前記第1のセグメント、前記第2のモデムフィーチャーセッ

トを有する前記第2のセグメント、及び第3のフィーチャーセットを有する第3のセグメントにパーティショニングされるC1に記載の方法。

[C5]

前記メモリは、前記ブート手順中又は前記ブート手順後に、前記第1のモデムフィーチャーセットではなく前記第3のモデムフィーチャーセットを含めるために更新されるC4に記載の方法。

[C6]

前記1つ以上の行動をとることは、前記リセット中に消去されないメモリ記憶場所に1つ以上の値を書き込むことを備えるC3に記載の方法。

[C7]

前記1つ以上の値は、所定のフィーチャーセットに対応するセグメントローディング可能なセグメントがローディングされるべきかどうかを決定するためにモデムブートアップ手順中に使用される構成を備えるC6に記載の方法。

[C8]

前記1つ以上の値は、前記UEによって使用されるべき前記第1のモデムフィーチャーセットと異なるモデムフィーチャーセットを示すC6に記載の方法。

[C9]

前記1つ以上の値は、所定のフィーチャーセットに対応するセグメントローディング可能なセグメントがローディングされるべきかどうかを決定するためにブートローダによって使用されるフィーチャーセグメントロケーションマスクを備えるC6に記載の方法。

[C10]

前記フィーチャーセグメントロケーションマスクは、前記UEのモデムによって提供されるC9に記載の方法。

[C11]

前記第1又は第2のRATのうちの少なくとも1つは、TD-SCDMAを備えるC1に記載の方法。

[C12]

前記第1又は第2のRATのうちの少なくとも1つは、W-CDMA及びLTEのうちの少なくとも1つを備えるC1に記載の方法。

[C13]

前記少なくとも第1のRATは、少なくともW-CDMAを含み、

前記少なくとも第2のRATは、少なくともTD-SCDMAを含むC1に記載の方法。

。

[C14]

前記少なくとも第1のRATは、少なくともTD-SCDMAを含み、

前記少なくとも第2のRATは、少なくともW-CDMAを含むC1に記載の方法。

[C15]

前記第1のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第2のRATの潜在的な利用可能性を検出することは、

前記第1のモデムフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、

前記システム選択中に検出されたモバイルカントリーコード(MCC)又はモバイルネットワークコード(MNC)のうちの少なくとも1つに基づいて、前記第1のRATが利用可能でないと決定することと、を備えるC1に記載の方法。

[C16]

前記第1のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第2のRATの潜在的な利用可能性を検出することは、

前記第1のモデムフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、

前記システム選択の結果限定的サービス又はサービスなしである場合はタイマを始動させることと、

フルサービスを達成させずに前記タイマが時間切れである場合は前記第1のRATは利

用可能でないと決定することと、を備える C 1 に記載の方法。

[C 1 7]

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない第 2 の R A T は、前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってフルサービスに関してサポートされない第 2 の R A T を含む C 1 に記載の方法。

[C 1 8]

デバイス構成のための方法であって、

第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成をサポートするメモリ内にローディングされた第 1 のモデムフィーチャーセットにより動作することと、

前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成と異なる第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成において動作する潜在力を検出することと、

応答して、デバイスをリセットさせるための 1 つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成をサポートする第 2 のモデムフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新することと、を備え、

前記第 2 のフィーチャーセットは、前記ブート手順後に前記デバイスのファイルシステムに格納されたデータアイテムの選択された部分組である、方法。

[C 1 9]

前記メモリは、前記ブート手順中又は前記ブート手順後に、前記第 1 のモデムフィーチャーセットではなく前記第 2 のモデムフィーチャーセットを含めるために更新される C 1 8 に記載の方法。

[C 2 0]

前記ファイルシステムは、実行可能かつリンク可能な (E L F) フォーマットファイルシステムを備える C 1 8 に記載の方法。

[C 2 1]

前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成又は第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成のうちの少なくとも 1 つは、T D - S C D M A を備える C 1 8 に記載の方法。

[C 2 2]

前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成又は第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成のうちの少なくとも 1 つは、W - C D M A 及び L T E のうちの少なくとも 1 つを備える C 1 8 に記載の方法。

[C 2 3]

前記少なくとも第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は、少なくとも W - C D M A を含み、

前記少なくとも第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は、少なくとも T D - S C D M A を含む C 2 2 に記載の方法。

[C 2 4]

前記少なくとも第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は、少なくとも T D - S C D M A を含み、

前記少なくとも第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は、少なくとも W - C D M A を含む C 2 2 に記載の方法。

[C 2 5]

前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成と異なる第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成において動作する潜在力を検出することは、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、

前記システム選択中に検出されたモバイルカントリーコード (M C C) 又はモバイルネットワークコード (M N C) のうちの少なくとも 1 つに基づいて、前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成が利用可能でないと決定することと、を備える C 1 8 に記載の方法。

[C 2 6]

前記第1のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成と異なる第2のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成において動作する潜在力を検出することは、

前記第1のフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、

前記システム選択の結果限定的サービスまたはサービスなしである場合はタイマを始動させることと、

フルサービスを達成させずに前記タイマが時間切れである場合は前記第1のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は利用可能でないと決定することと、を備えるC18に記載の方法。

[C 2 7]

前記第1のモデムフィーチャーセットによってサポートされない第2のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は、前記第1のフィーチャーセットによってフルサービスに関してサポートされない第2のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成を含むC18に記載の方法。

[C 2 8]

ユーザ装置（UE）による無線通信のための装置であって、

少なくとも第1の無線アクセス技術（RAT）をサポートするメモリ内にローディングされた第1のモデムフィーチャーセットにより動作するための手段と、

前記第1のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第2のRATの潜在的な利用可能性を検出するための手段と、

応答して、デバイスをリセットさせるための1つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第2のRATをサポートする第2のモデムフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新するための手段と、を備え、前記第2のモデムフィーチャーセットは、前記第1のモデムフィーチャーセットを含む単一のデバイスイメージから選択される、装置。

[C 2 9]

デバイス構成のための装置であって、

第1のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成をサポートするメモリ内にローディングされた第1のフィーチャーセットにより動作するための手段と、

前記第1のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成と異なる第2のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成において動作する潜在力を検出するための手段と、

応答して、デバイスをリセットさせるための1つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第2のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成をサポートする第2のフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新するための手段と、を備え、

前記第2のフィーチャーセットは、前記ブート手順後に前記デバイスのファイルシステムに格納されたデータアイテムの選択された部分組である、装置。